

春日井民商だより

N0.1270 2011. 4. 11

発行 春日井民主商工会

春日井市ことぶき町183

TEL 81-1482・FAX81-9756

東日本大震災支援で皆さんの心が寄せられています 救援物資輸送トラックは4月13日(水)に出発です

救援物資は12日までに事務所までお持ちください

未曾有の被害をもたらしている東日本大震災救援に多くの会員から「救援募金」「救援物資」など皆さんの心が届けられています。

救援募金は29万円をこえる

心ひとつにと協力を呼びかけている「救援募金」は4月5日現在、29万円をこえ先の一次分17万円に加え、二次分12万円を全商連へ送りました。東支部の飲食店の会員からは「売上の5%を募金しようと決めていました」と封筒に入れた募金を届けてくれました。自分たちの商売やくらしが大変な中でも貴重な浄財が寄せられています。

お米精米して届けるからね

救援物資も次々と届けられています。「民商だより」に『味噌』って出ていたからこれを持って行け」と手渡してくれた北支部の会員、「農協にあずけてあるお米を精米してから持って行くね」と届けてくれた南支部の会員、こちらも皆さんの心のこもった物資が届けられています。救援物資は13日に、いちど小牧民商に集約して整理の上、トラックに乗せます。手元の物資は12日までに事務所にお届けください。



以下の物資の提供をお願いしています！

米・みそ・ミルク・離乳食・レトルト食品・下着・紙おむつ・生理用品(新品、未開封のもの) 12日までに事務所に届けてください。

会員にもじわじわと影響が

一方で震災の影響を受け「生クリームが工場が操業停止で入荷がない」(南支部お菓子製造業)からはじまって「ベニヤやコンパネなどの資材が全くない」(建設業)「自粛ムードが広まって、予約の取り消しもあり、客足がぱったり止まってしまった」(飲食業)など会員の中での影響が広がっています。

ホンダやトヨタなどの自動車生産も生産がストップしていることからさらに影響が広がるのが予想されます。「影響」と思われることがありましたらすぐに事務所までお知らせください。

拡大集中期間を中心に商工新聞読者32名増える

年度末を組織的前進で迎えようと、3月22日～25日は「拡大集中期間」に設定、役員を先頭に大いに奮闘！1～3月の「春の運動」で掲げた商工新聞拡大の目標30部を上回る新聞読者が増えました。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。

しかし、1年を通しては、残念ながら会員・読者・共済・婦人・青年とも前年現勢を後退させることになりました。

大きな強い民商を作ることは要求実現の要

不況が続く大震災が追い打ちをかけるような状況の中で、営業とくらしを守るためには、大きく強い民商を作ることが不可欠です。会員拡大や商工新聞拡大に皆さんのいっそうのご協力をお願いします。

全国会長会議(5月21日～22日)までに600名読者の回復を

4月の無料法律相談は
4月12日(火) 午後4時から
相談希望の方は電話で予約ください。

5月、6月と民商定期総会や愛商連の総会が行われます。総会を組織的前進の中で迎えるようとりくみを強めます。5月21日からおこなわれる全国会長会議までに600名の商工新聞読者を回復するために全力をあげます。皆様のご協力を重ねてお願いします。

東日本大震災支援募金にご協力ください！

15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎 孝亀